

インターネットからフリーソフトを手に入れるための方法と基礎知識

●有料ソフトと無料ソフト(フリーソフト)

通常、パソコンのお店で売っているソフトは、安いものでも 5000 円以上します。高いものでは1つで 30 万円もするソフトもあります。ソフトの価格は、ソフトを開発した期間やそれにかかった人件費、また、流通コストや販売数量などによって決まってきます。

一方、インターネットで手に入れることができるソフトには以下のような種類があります。

1. 体験版ソフト

使用期間が限定されていたり、印刷機能が制限されていたりしているが、ソフトの一応の機能をすべて体験できます。価格の高いソフトなどは、体験版で使ってみてから良し悪しを調べて、購入することができるように体験版が用意されています。体験版ソフトは、インターネット上で公開されていたり、店頭で体験版の CD-ROM が置いていたり、パソコン雑誌の CD-ROM 内に付属されています。また、パソコン書籍などに付属する CD-ROM に含まれている場合もあります。ただし、体験版が公開されている期間は限定されており、期間を過ぎるとなくなってしまうものもあるので注意が必要です。また、インターネットから手に入れるためには、ソフトの容量が大きいのでブロードバンド回線でないとなることが困難な場合もあります。

2. シェアウェア

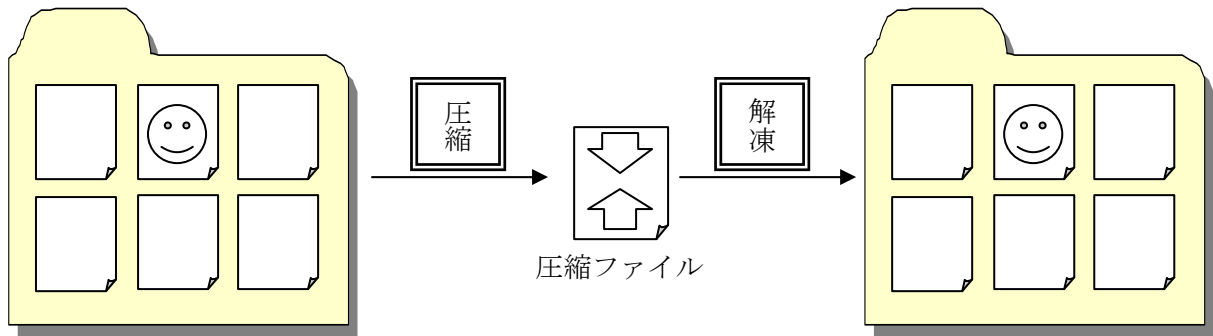
インターネット上で公開されているソフトで、無料でダウンロードして使用することができます。ただし、機能の一部が制限されており、すべての機能を自由に使うためには、特定の料金を支払う必要があります。支払い方法は、インターネット上から直接クレジットカードで支払う方法や、銀行振り込み、コンビニ支払いなどの方法があります。支払いを行うと、通常、メールで「ライセンスキー」が送られてきます。このライセンスキーをソフト起動後に1度入力すると、それ以後はソフトのすべての機能を使用することができるようになります。通常シェアウェアのソフトの価格は 1000 円～5000 円程度で、市販のソフトに比べかなり割安ですが、説明書等はないので、ヘルプなどを見て使い方を勉強する必要があります。

3. フリーウェア

インターネット上で公開されているソフトで、無料でダウンロードして使用することができます。ソフトの機能は、すべて使用することができ、お金を支払う必要は全くありません。ただ、ソフトの作者宛に、ソフトを使った感想や、ソフトの不具合などをメールで教えてあげると喜ばれます。フリーソフトは無料のソフトなので、たいしたソフトではないだろうと考えがちですが、実際には非常によくできたソフトも多く、パソコンの必需品となっているようなソフトも数多くあります。フリーソフトは作者の好意により無料で提供されているため、インターネット上から突然消えてなくなってしまうこともあります。こまめにチェックしてダウンロードしておかないと、絶対に手に入らなくなってしまう場合もあるので注意してください。

●インターネット上のソフトで注意すること

インターネット上にあるソフトは、すべて「**圧縮ファイル**」として存在しています。自分のパソコンにダウンロードした後に、「**圧縮ファイル**」を「**解凍**」する必要があります。



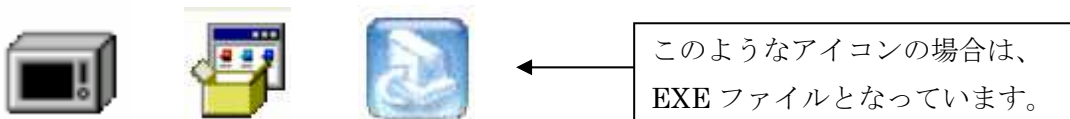
圧縮されている理由としては、ソフトは複数のファイルから構成されているため、これら複数のファイルをまとめて圧縮ファイル1つにすることで、ダウンロードを簡略化するという意味があると思われます。また、圧縮することでファイルの容量が小さくなるため、ダウンロード時間が節約されるというよい点もあります。

この圧縮形式として主に3つの形態があります。

1. EXE ファイル

この形式の場合、ファイルの拡張子部分は、〇〇〇〇.exe という形となります。

この形式の場合、自分で自分のファイルを解凍することができる「**自己解凍型**」です。そのため、特別な解凍ソフトを必要としません。圧縮ファイルをクリック（ダブルクリック）することで、自動的に解凍が行われます。



2. LZH ファイル

この形式の場合、ファイルの拡張子部分は、〇〇〇〇.lzh という形となります。

この形式の場合、解凍のために解凍ソフトが必要です。「**解凍レンジ**」などの解凍ソフトをあらかじめ用意してから、圧縮ファイルをクリック（ダブルクリック）することで、解凍が行われます。

3. ZIP ファイル

この形式の場合、ファイルの拡張子部分は、〇〇〇〇.zip という形となります。

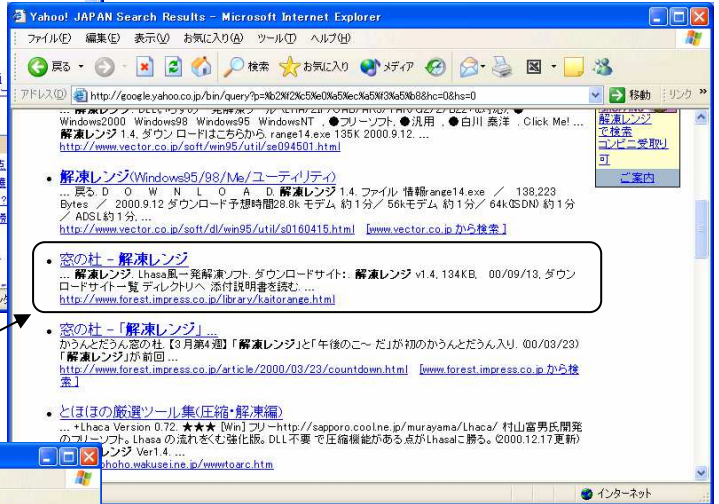
この形式の場合、解凍のために解凍ソフトが必要です。「**解凍レンジ**」などの解凍ソフトをあらかじめ用意してから、圧縮ファイルをクリック（ダブルクリック）することで、解凍が行われます。



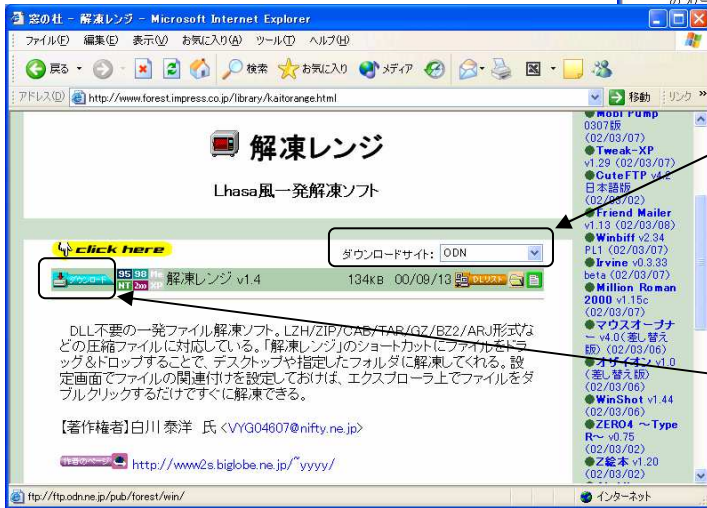
※解凍レンジ以外の解凍ソフトでも解凍することは可能です。その場合、アイコンの種類は解凍ソフトの種類により変わります。

●解凍レンジのインストール

YAHOO JAPAN の画面から、
検索ボックスに「解凍レンジ」と入力して、
検索ボタンを押します。



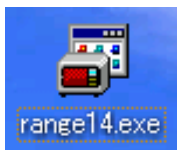
「窓の杜-解凍レンジ」をクリックする。



ダウンロードサイトを「ODN」に変更する。

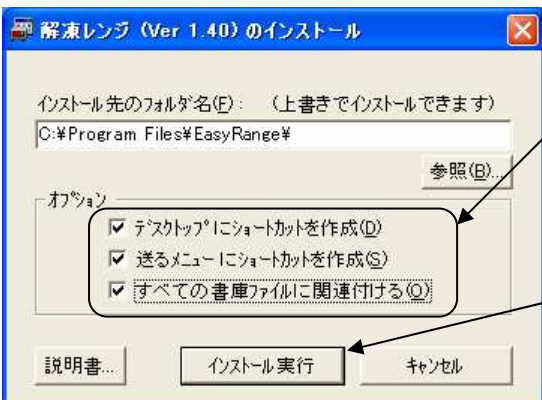
ダウンロードボタンをクリックする。

ダウンロードボタンをクリックすると、ダウンロード画面がでてきますので、ファイルをデスクトップに保存します。



デスクトップ上に「range14.exe」が保存され、左のようなアイコンが表示されます。
このアイコンをクリック（ダブルクリック）します。

左のようなウィンドウが現れます。



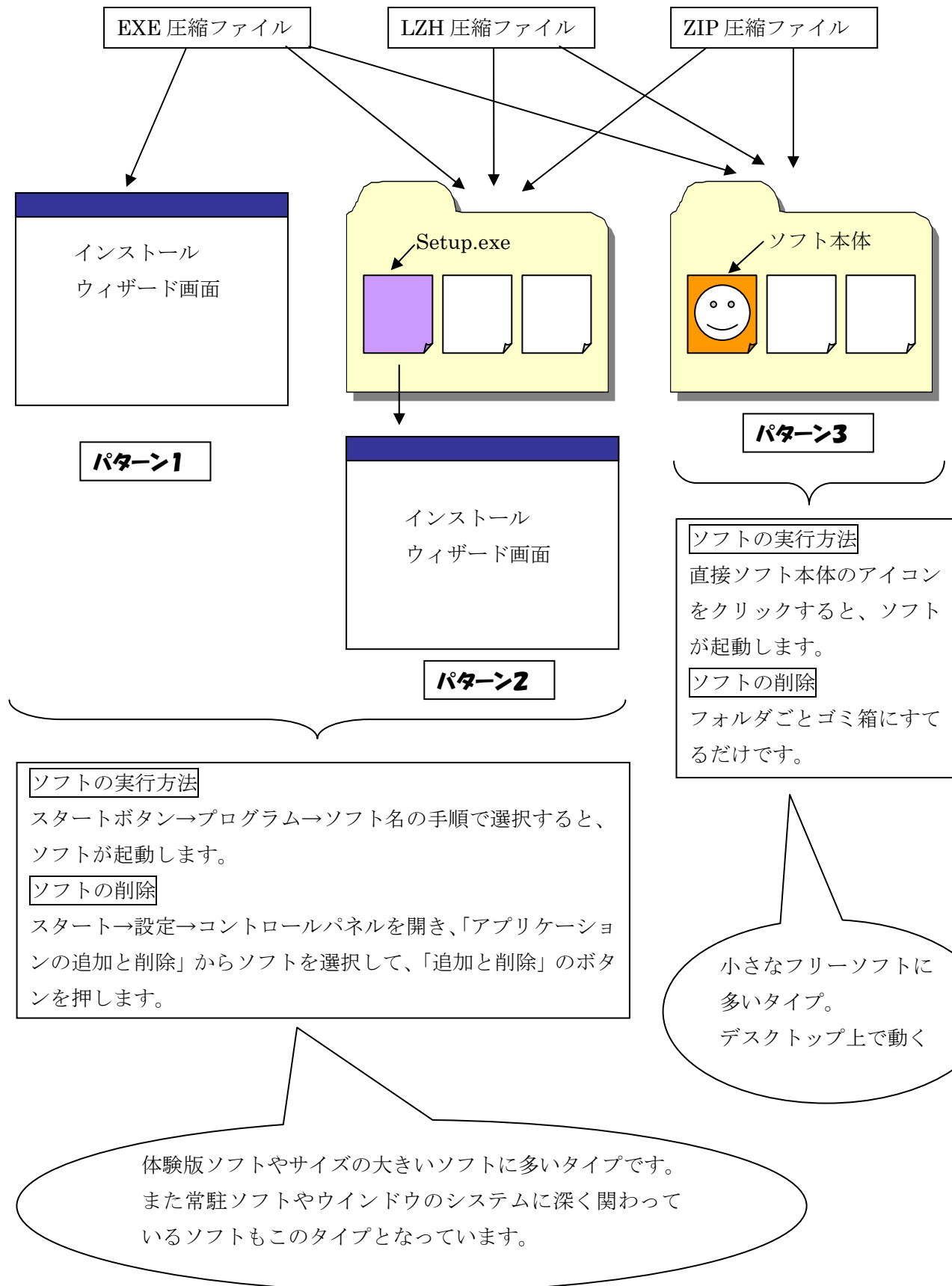
すべてチェックします。

インストール実行ボタンをクリックします。

これでインストール終了です。

●ダウンロードしたソフトを使用するまで

解凍レンジが無事インストールされたら、さっそくフリーソフトをダウンロードしてみましょう。ただし、ダウンロードしたソフトの種類によって、インストール方法に違いがあります。



●フリーソフトのサイト



<http://www.forest.impress.co.jp/>

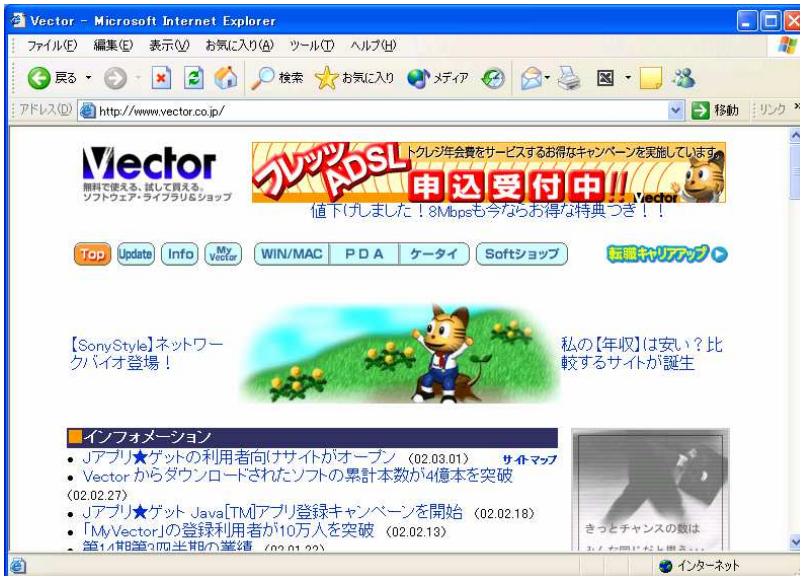


日本のソフトダウンロードサイトの老舗として有名なサイトです。毎月、新着のソフトがあります。左側のメニューの中にある「ソフトウェア」という部分をクリックすると、分野別に分類されたソフトの目次画面となります。ほしいソフトの分野をクリックすると、複数のソフトが紹介されています。

Vector

無料で使える、試して買える。
ソフトウェア・ライブラリー&ショップ

<http://www.vector.co.jp/>



日本で一番多くのソフトを紹介しているページです。Windows だけでなく、Macintosh 用のソフトもあります。



Soft ライブラリー一覧の中の「Windows」をクリックするとソフトの目次のページに移ります。

この Vector のページの一番下まで画面をスクロールすると、以下の画面があります。

リンク

提携サイト



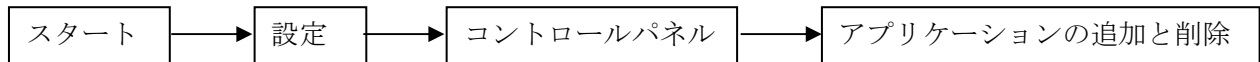
提携サイトをクリックすると、それぞれのサイトのソフトの紹介サイトにジャンプします。

ソフト名	インストールサイト、動作 OS、ソフト内容、インストールパターン
復元 rest2212.exe	http://www.vector.co.jp/soft/win95/util/se192983.htm ●動作可能な OS : Windows XP, Me, 2000, 98, 95, NT ●ソフトの概要 : 誤ってごみ箱から削除またはシフトキーを押しながら削除したファイルを復元します。(大容量ハードディスクも可) インストールする必要は無いので PC を汚さずに済みます。(フロッピーからでも実行できます。) ●インストールのパターン : パターン3
劇場版 ディスプレイキャプチャー あれ dctm.lzh	http://www.vector.co.jp/soft/win95/art/se221399.html ●動作可能な OS : Windows2000, 98 ●ソフトの概要 : 研究発表用にアプリケーションの様子を AVI ファイルとして使用したい方。アプリケーションの使用方法を動画で説明したい方。ゲームのあんなシーンやこんなシーンを残しておきたい方。もうどうしても良い気分になってるあなた。 そんなあなたにビッグニュース!! ディスプレイの状態を AVI ファイルとして保存することの出来るソフト「ディスプレイキャプチャー あれ」が劇場版になって再登場です。 ●インストールのパターン : パターン3
卓上カレンダー Calend161.exe	http://www.vector.co.jp/soft/win95/personal/se059040.html ●動作可能な OS : Windows 2000, 98, 95, NT ●ソフトの概要 : 「卓上カレンダー」は、オフィスなどでよく見かける、ちょっとしたスケジュール等が書き込める、卓上カレンダーをパソコン上に実現するソフトです。世にスケジュールソフトと呼ばれるものは多くありますが、「高機能すぎて使いこなせない」、「ちょっとしたスケジュールが確認できればいい」、「起動に時間がかかりすぎる」、「結局、紙の卓上カレンダーが使いやすい」などとお思いの方は、「卓上カレンダー」を是非一度お試しください。 ●インストールのパターン : パターン1
電子印鑑「スタンプ・ポン」 StampPon023.lzh	http://www.vector.co.jp/soft/winnt/util/se185103.html ●動作可能な OS : Windows 2000, 98, NT ●ソフトの概要 : 電子印鑑「スタンプ・ポン」は、電子文書(OFFICE など)や電子メール(LOTUS NOTES など)へ貼付する印鑑画像や署名画像を作成するソフトです。作成できる印鑑の種類は、丸形、楕円形、角丸四角形、四角形で文字の段数は1段から3段までです。認印、日付印、社印、角印などを作ることができます。32種類のスタンプを登録することができます。 ●インストールのパターン : パターン3

●ソフトの削除方法

1. インストールの **パターン1**もしくは**2** のソフトの場合

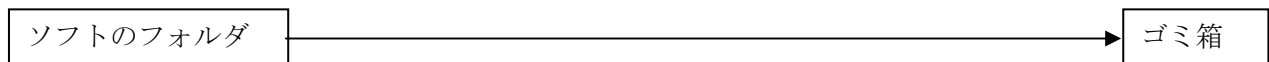
これらのソフトの場合は、コントロールパネルのアプリケーションの追加と削除から、ソフト名を探して、マウスで選択後、追加と削除ボタンをクリックします。そうすると自動的にアンインストーラーが働いて、目的のソフトを削除してくれます。



これらのソフトは、スタートメニューのプログラムの中にメニューが作られていますが、上記のアンインストール作業により、これらのメニューも自動的に削除されます。

2. インストールの **パターン3** のソフトの場合

これらのソフトの場合は、解凍によりデスクトップ上に作成されたフォルダごと、ゴミ箱に捨ててください。



3. ダウンロードして、デスクトップ上にある圧縮ファイル(EXE, LZH, ZIP のファイル)

これらのファイルは、解凍してしまったら、不要となりますので、ゴミ箱に捨ててもかまいません。ただし、予備として保存しておきたい場合は、デスクトップ上においておくと間違えてクリックしてしまいますので、新しいフォルダを作成してまとめて保存しておくのがよいと思います。

●その他の注意点

- ・ スクリーンセーバー系のソフトや壁紙などをダウンロードした場合は、通常のソフトと違ってインストールという操作がないことが多々あります。これらのソフトや壁紙の場合は、解凍されたファイルの中にある説明ファイル (readme.txt) などをクリックして、説明をよく読む必要があります。
- ・ ソフトの中にはVBランタイムが必要というものがあります。また、「○○○.dll が必要です。」と起動時に警告がでて動かないソフトもあります。

★VBランタイムについては、以下のアドレスを参照してください。

<http://computers.yahoo.co.jp/download/vector/win/util/runtime/>

大体のものについては、上記のアドレスのページで探せると思います。

VBランタイムはバージョンにより異なりますので、ソフトが必要としているバージョンをインストールしてください。